

その他のツール

(Ver.1.0)

2014 年 10 月

株式会社 アイディール

目次

eyemMiscChangeRectToRect2	1
機 能 EyemRect 矩形構造体から EyemRect2 矩形構造体への変換	1
eyemMiscChangeRect2ToRect	2
機 能 EyemRect2 矩形構造体から EyemRect 矩形構造体への変換	2
eyemMiscBilinearGrayLevel	3
機 能 線形補間による指定位置の画像濃度取得	3
eyemMiscPlotPointsOfLine	4
機 能 ブレゼンハムのアルゴリズムによる線分描画点の取得	4

eyemMiscChangeRectToRect2

機 能 EyemRect 矩形構造体から EyemRect2 矩形構造体への変換

形 式

```
#include "eyemLib.h"

int      eyedMiscChangeRectToRect2( EyemRect *tpSrc, EyemRect2 *tpDst );
```

解 説 EyemRect 矩形構造体(始点, サイズ)のデータを, EyemRect2 矩形構造体(始点, 終点)のデータに変換します.

引 数

*tpSrc	EyemRect矩形構造体(始点, サイズ)のデータです.
*tpDst	EyemRect2矩形構造体(始点, 終点)のデータが格納されます.

戻り値 エラー報告です.

FUNC_OK	正常終了
FUNC_ILLEGAL_ARGUMENT	パラメータが不正

留意事項 特にありません.

eyemMiscChangeRect2ToRect

機 能 EyemRect2 矩形構造体から EyemRect 矩形構造体への変換

形 式

```
#include "eyemLib.h"

int      eyedMiscChangeRect2ToRect ( EyemRect2 *tpSrc, EyemRect *tpDst );
```

解 説 EyemRect2 矩形構造体(始点, 終点)のデータを, EyemRect 矩形構造体(始点, サイズ)のデータに変換します.

引 数

*tpSrc	EyemRect2矩形構造体(始点, 終点)のデータです.
*tpDst	EyemRect矩形構造体(始点, サイズ)のデータが格納されます.

戻り値 エラー報告です.

FUNC_OK	正常終了
FUNC_ILLEGAL_ARGUMENT	パラメータが不正

留意事項 特にありません.

eyemMiscBilinearGrayLevel

機 能	線形補間による指定位置の画像濃度取得	
形 式	<pre>#include "eyemLib.h" double eyedMiscBilinearGrayLevel(EyemImage *tpImage, double dPosX, double dPosY);</pre>	
解 説	指定された画像位置の濃度を, 線形補間により取得します.	
引 数	*tpImage	濃度取得対象となるグレイ画像の情報です.
	dPosX	指定位置のX座標です.
	dPosY	指定位置のY座標です.
戻り値	線型補間による画像濃度です (0~255). なお, 指定位置が画面からはみ出していたらゼロを返します.	
留意事項	特にありません.	

eyemMiscPlotPointsOfLine

機 能 ブレゼンハムのアルゴリズムによる線分描画点の取得

形 式 `#include "eyemLib.h"`
`int eyedMiscPlotPointsOfLine(EyemOcsIXY *tpSt, EyemOcsIXY *tpEd,`
`EyemOcsIXY taPlotPt[]);`

解 説 ブレゼンハムのアルゴリズムにより, 線分描画点を取得します.

引 数 `*tpSt` 線分の始点(整数点)です.
 `*tpEd` 線分の終点(整数点)です.
 `taPlotPt[]` 線分描画点(整数点)が格納されます. 以下の計算で得られる要素数以上の配列を指定してください.
 要素数 : $\max(|tpSt \rightarrow iX - tpEd \rightarrow iX|, |tpSt \rightarrow iY - tpEd \rightarrow iY|) + 1$

戻り値 エラー報告です.

1以上	(正常終了)描画点数
FUNC_ILLEGAL_ARGUMENT	パラメータが不正

留意事項 特にありません.

改訂履歴

Version No.	内 容
1.0	• 新規発行